

2020年12月8日（火曜日）

関係者各位

びわじま介護センターにおける
新型コロナウイルス感染症の発生について（第一報）

社会福祉法人 青山里会
理事長 落合将則

令和2年12月6日（日曜日）、当法人が運営する「びわじま介護センター」に勤務する職員1名から、新型コロナウイルス感染症の発症が確認されました。

ご利用者様及びご家族様をはじめ、関係者の皆様には大変ご心配とご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございません。

当該職員には発熱等の症状はありませんでしたが、同居人の新型コロナウイルス感染症判明に伴い濃厚接触者となり、12月6日（日曜日）に抗原定量検査及びPCR検査の結果、新型コロナウイルス感染症の発症が確認されました。なお当該施設の消毒は完了しており、現在は保健センターの指導に基づき自宅療養中です。また当該職員はマスク着用など標準的な感染予防策をとって勤務しておりました。

なお、当該職員に接触の可能性があるご利用者様及び施設職員に対しては、感染確認検査（PCR検査）を実施し、二次感染を確実に防止する対策を行っていく予定です。

今後の経過と対応等につきましては、引き続き法人ホームページにてご報告申し上げますので、何卒ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

以上